

参 考 資 料
平成 30 年 11 月 17 日

各 位

大型低温重力波望遠鏡 KAGRA の今後の予定について

東京大学宇宙線研究所
重力波観測研究施設

平素から本研究施設の様々な活動に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、本日飛騨市様、飛騨アカデミー様と共催にて KAGRA 見学会を開催することができましたこと感謝申し上げます。

さて、開催にあたり、多くの皆様から「もう見学会はしないのか」「もう KAGRA の中に入ることが出来ないのか」とお問合せをいただきましたので、KAGRA の今後の予定も含めて下記のとおりご連絡させていただきます。

記

- 今回の KAGRA 見学会は、「2019 年秋からの本格観測開始前の最後の見学の機会」となります。
(※一般公募するなど大規模な見学会は来年の観測前には実施できない事から、今回が、一般の皆様を対象とした観測開始前の最後の見学の機会となります。)
- この本格観測とは、米国の LIGO、欧州の Virgo と同期間に行うことを想定しているため、2019 年秋から両天文台の観測予定期間 (O3^{*}、2019 年 2 月から 1 年間) が終了するまでの予定です。その後は、KAGRA の更なる感度向上を目指したアップグレード作業を繰り返しながら O4、O5 での観測を続けていくつもりです。O4、O5 観測はそれぞれ 2021 年ごろ、2024 年ごろを予定していますが、これは国際共同観測なので、O3 も含めその観測スケジュールは LIGO・Virgo・KAGRA の対話によって変更される可能性があり、今のところ確実なお話しをすることはできません。
- KAGRA を運営する重力波観測研究施設としては、なるべく多くの皆様に KAGRA を見ていただきたいという姿勢に変わりはなく、見学の機会が全く無くなってしまいうけではありません。しかしながら、やはり、KAGRA が重力波を観測したという報告をなるべく早く皆様にお伝えたく、それを最優先させていただきたいと考えています。

今後とも、KAGRA に対する皆様のご支援何卒よろしくお願いいたします。

(本件に関するお問い合わせ先)

東京大学宇宙線研究所 重力波観測研究施設
広 報 担 当 : 大林 04-7136-5188
見学会当日の連絡先 0578-85-2820

* O3、O4 などは LIGO の観測スケジュール (Observation run x) の名称で、O1 (2015 年 9 月 12 日 - 2016 年 1 月 19 日) では重力波初観測 (連星ブラックホールの合体イベント)、O2 (2016 年 11 月 30 日 - 2017 年 8 月 25 日) では Virgo との共同観測により連星中性子星合体イベントをとらえました。